

北海道の高齢者向け住宅実態調査アンケート

(入居時ニーズ・地域資源・終末期看取りのニーズ調査)

*回答は、いずれも令和5年3月31日現在でお願いいたします。

■基本情報（フェイスシート） □の欄については当てはまる項目に☑してください。

1.施設種別	<input type="checkbox"/> サービス付き高齢者向け住宅 <input type="checkbox"/> 住宅型有料老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護付き有料老人ホーム <input type="checkbox"/> その他（ ）	3.所在地	市・区・町・村
2.運営法人	<input type="checkbox"/> 株式会社 <input type="checkbox"/> 有限会社 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人 <input type="checkbox"/> 医療法人 <input type="checkbox"/> その他（ ）	4.建物の所有者	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 関連法人より賃貸 <input type="checkbox"/> 別法人からの賃貸 <input type="checkbox"/> その他（ ）
5.併設事業所	<input type="checkbox"/> 病院・クリニック <input type="checkbox"/> 通所介護（地域未着型含む） <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 小規模多機能型居宅介護（看護小多機含む） <input type="checkbox"/> 居宅介護支援 <input type="checkbox"/> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 <input type="checkbox"/> 訪問マッサージ <input type="checkbox"/> その他（ ）		
6.入居定員	名	7.8.職員数	常勤 名 ・ 非常勤 名
9.10.夜間の配置職員数	<input type="checkbox"/> 夜勤 名 <input type="checkbox"/> 宿直 名 <input type="checkbox"/> 併設事業所が対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）		

■入居者ニーズに関すること

質問1 入居者の年齢構成をお教えてください。

(1) 60歳以下	(2) 61歳～64歳	(3) 65歳～69歳	(4) 70歳～74歳
人	人	人	人
(5) 75歳～79歳	(6) 80歳～89歳	(7) 90歳以上	
人	人	人	

質問2 入居者の入居年数をお教えてください。

(1) 1年未満	(2) 1年～3年未満	(3) 3年～5年未満	(4) 5年～10年未満	(5) 10年以上
人	人	人	人	人

質問3 入居者の平均介護度、または介護度別入居者数をお教えてください。

・平均要介護度 = () ※自立は0、要支援1・2は×0.375で算出

質問4 認知症の方の受け入れ状況をお教えてください。（※認知症高齢者日常生活自立度による）

(1) I	(2) II	(3) III	(4) IV	(5) M
人	人	人	人	人

質問5 入居者の入居前所在地をお教えてください。

札幌市以外		札幌市			(6) 貴住宅の市町村・隣接市町村を除く北海道内	(7) 北海道外
(1) 貴住宅の市町村内	(2) 貴住宅の隣接市町村内	(3) 貴住宅と同じ区	(4) 貴住宅と異なる区	(5) 貴住宅の隣接市町村内		
人	人	人	人	人	人	人

質問10 貴住宅の介護・医療・インフォーマル資源の状況をお教えてください。当てはまる欄に○をつけてください。

地域資源		充足している	何とか足りている	不足している
介護サービス	訪問介護			
	デイサービス・デイケア			
	ショートステイ			
	ケアマネジャー			
	訪問入浴			
	特別養護老人ホーム			
医療系サービス	訪問診療			
	訪問歯科診療			
	訪問看護			
	訪問リハビリ			
	老人保健施設			
インフォーマル	移動支援サービス			
	配食サービス			
	訪問理美容			
	移動販売（食品等）			
	ボランティア			

質問11 貴住宅で、今まで受け入れてきたボランティアの内容と頻度をお教えてください。コロナ禍以前の状況で結構です。当てはまる欄に○をつけてください。

ボランティアの内容	月2回以上	月1回くらい	年4～6回くらい	年2回くらい	年1回くらい	不定期
1. 入居者の話し相手や交流						
2. 入居者の外出支援						
3. 入居者と麻雀やゲームなど						
4. 車いすや器具の清掃など						
5. リネンなどの洗濯や整頓など						
5. 庭仕事						
6. イベントなどの出演や講演※						
7. ○○教室（○○を教える）※						
8. その他※						

質問12 貴住宅で「あったらよい」と考えるインフォーマルサービス（有償・無償問わず各種民間サービス含む）をお教えてください（自由回答）

■終末期看取りに関すること

質問13 貴住宅では、看取りを行ったことはありますか。「はい」を選んだ方は直近の看取り件数もお答えください。

1. はい →直近の見取り件数を教えてください。令和3年度（ 件）・令和4年度（ 件）
2. いいえ

質問14 貴住宅で看取りを行う場合に、課題となることはなんですか。当てはまる数字すべてに○をつけてください。

1. 特に課題となることはない
2. 医療との連携・医療措置への対応
3. 人生会議（ACP）
4. 介護系マンパワーの不足
5. 医療系マンパワーの不足
6. 食形態の調整
7. 入浴支援
8. 職員教育
9. 看取り期の面会対応
10. その他（ ）

質問15 貴住宅において、ケアの限界点がありますか。当てはまる数字すべてに○をつけてください。

1. 限界点はない
2. 医療依存度が高くなると困難である
3. 介護度が高くなると困難である
4. 看取り期への対応は困難である
5. 施設の設備では、重介護の方には入浴支援が困難である
6. 嚥下に課題がある方には、食形態のアセスメントや加工が対応できない
7. その他（ ）

■終末期における特養との連携に関すること

質問16 本人や家族の意思、もしくは施設の判断などにより看取り期の入居者をこれまでに他の機関などに移管したことはありますか。当てはまる数字すべてに○をつけてください。

1. そのような事例はまだない
2. 医療機関で看取った
3. 施設(特養・老健)で看取った
4. 自宅で看取った
5. その他()

質問17 看取り期の入居者を特養に移管するとしたらどのような理由が想定されますか。当てはまる数字すべてに○をつけてください。

1. 金銭的負担の軽減
2. 本人や家族の意向
3. 住宅のマンパワーの課題
4. 嚥下評価と食形態の課題
5. 終末期リハビリテーションの課題
6. 住宅における医療的バックアップの課題
7. 特に想定されない
8. その他()

質問18 今後、高齢者住宅と特養とのネットワークは必要だと思いませんか。

1. はい
2. いいえ
3. その他()

質問19 その他、北海道高齢者向け住宅事業者協会の今後の活動に期待することがあれば、ご意見をお聞かせください。(自由回答)

[]

アンケートへのご協力ありがとうございました。